

CONTENTS

	ページ
巻頭言 - 図書館への思い - (ドイツ語 宮永 義夫)	1 - 2
オンラインジャーナルが利用できます。	2
図書館のマスコットに愛称募集	2
医学中央雑誌データベースが (Macのみ) 学内の 研究室等から24時間検索可能になりました。	3
図表 (統計) で見る図書館サービス	4 - 5
新着図書案内	
編集後記	

図書館への思い

ドイツ語 宮永 義夫

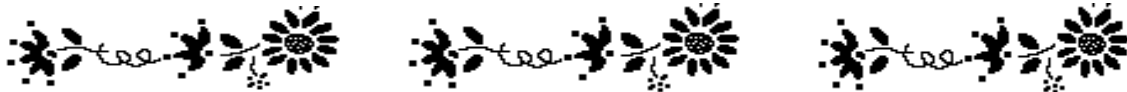
柄にもなく、巻頭言のお鉢が回って来た。私は極めて怠惰な図書館利用者で、図書館本館に足を運ぶことは少ない。しかし、私としては図書館を利用していないのではなく、恒常的にそこで過ごしているつもりでいる。つまり、必要な書籍は、十分ではないが全て研究室にある、あるいは研究室にしか無い。現在千冊弱の書籍があり、研究室としては微々たる冊数だが、これらをいわゆる特別貸し出しという形で、私一人がほぼ独占的に利用させてもらっているのだから、贅沢だとも言える。望んで叶わぬ私自身の立派な書斎とコレクションの代替物である。しかし、公共性を考える時、あまり一人で抱え込んだまま、「小人閑居して何とやら」の状態に陥るのも好ましくなく、学科目全体でせめて一つの講座なみの図書閲覧施設はあってもよいのではないかと考えている。

ところで、私自身は、多くの人文科学研究者に共通する傾向だと思うが、やはり究極的には、自らの懐を痛めて個人のライブラリーを完成させるのが理想である。書物の所有による知の差別化などというのは、もはや時代遅れであろうが、どうもそれだけではないような気がする。実体としての書物それ自体への愛着があるのである。書物には情報としてだけではなく、実体としてプラスアルファの魅力がある。そのアルファが何であるのか、うまく説明出来ないのだが、多くの先生方は自然科学研究者である前に、大いなる読書人であろうから、この性癖も理解して下さるだろうと思う。図書館も、本来はこの人文的傾向を強く持った施設だろうと思う。日本でも、伝統ある大学の図書館などは、神殿めいた建築として聳え立っているが、これはまさに図書館が知の殿堂であることの象徴であって、その風格は、多くの貴重な文献を保持しているという矜持によって高められている。振り返って、本学図書館の場合は、勿論第一義的には自然科学系の専門図書館であって、そこではまず、情報の蓄積と発信が求められる。インテリジェンス化によって、その傾向はますます拍車がかかるであろうし、そうなるべきだと思う。しかし、事の善し悪しは別として、このまま行くと図書館はビブリオテーク（独語）ではなくて、言葉の本来の意味でディスコテークになってしまうと思われ、一抹の淋しさは禁じ得ない。しかし、図書館を博物館にしないためには必要なのである。

ドイツはニーダーザクセンの片田舎、ヴォルフエンビュッテルに、ドイツ図書館中の至宝といわれる、起源は16世紀に遡るアウグスト公図書館がある。かつてはかのライプニッツ（より標準発音的にはライプニッツ）や私の主たる研究対象であるレッシングが図書館長というべき地位にあった。特にレッシングにはここの蔵書をきっかけとする「断片論争」というエピソードがあり、私にとって思い入れの強い図書館である。この図書館の現代における中興の祖と言われるのが元館長、パウル・ラーベ博士である。彼の功績は、インテリジェンス化を進め、広範な読書人にアクセスを易しくし、情報を積極的に発信する、つまりは、この、現在では大学もない人口5万余りの田舎町の図書館を博物館化から救って、今日の活発な活動への道を拓いたことにある。ちなみにレッシングに因んで、ドイツ18世紀学会の本部もここに置かれている。レッシング自身を調べるには、その蔵書というよりは図書館自体の歴史資料の方が直接的な興味の対象となるのだが、遠路はるば

る訪ねていく私を魅了するのはいつも、保存状態のよい中世写本を初めとする蔵書の醸し出す風格なのである。どうしても私は図書館の博物館的側面に惹かれてしまうようである。

最後に、本学図書館は、博物館化に抗する様々な手立てを講じながらも、ある意味ではそれに逆行する、実体としての書籍・文献を慈しみ、育む作業もなおざりにしていないことが感得され、館員のそのような努力はもっと評価されて然るべきだと思っている。



オンラインジャーナルが利用できます。

図書館ホームページの「Full Text を見ることができる雑誌一覧」を更新しました。今年度購入している雑誌のうち、Full Text をオンラインで見ることができるものについて、手続きが完了したものを一覧にしました。

その中でも今年は、Elsevier Science 発行の雑誌が「ScienceDirect」というサービス名のもとで利用することができます。本学で購読しているタイトルについてはFull Text をオンラインで見ることができ、その他のタイトルについても、目次および Abstracts を見ることができます。ぜひご活用ください。

なお、ほかにも手続き中のものがありますが、でき次第追加していきますので今しばらくお待ちください。

図書館のマスコットに愛称募集

図書館利用案内1999/2000やホームページにフクロウのイラストが登場していますが、お気づきになったでしょうか。医学科4年次生かんべゆかりさんのご協力により図書館のマスコットとして誕生しました。愛らしいイラストですのでぜひ名前をつけたいと思います。図書館のイメージがわくような名前のご応募をお待ちしております。



医学中央雑誌データベースが（Macのみ）学内の研究室等から 24時間検索可能になりました。

今まで図書館館内でのみの利用であった医学中央雑誌（CD-ROM版）を、ネットワーク型に更新しましたので、学内の研究室等のコンピュータからも学内LANを經由して検索できるようになりました。ただし、Macintosh に限り、以下のスペック条件が必要になります。

- (1) 対応OS MacOS 7.5 (漢字Talk 7.5) 以上
- (2) 対応ブラウザ Microsoft Internet Explorer 3.0 以上
 Netscape Navigator 3.01 以上

図書館のホームページ（教職員のページ）の「医学中央雑誌の検索の前に」を参照後、可能な方は試みてください。図書館のホームページからは、検索マニュアルも含めて参照できますのでご利用ください。

また、6月14日（月）から、医学中央雑誌の検索方法及び設定方法等のガイダンスを実施する予定ですので、この機会にご参加ください。

なお、Windows版についても現在準備を行っておりますので、もうしばらくお待ちください。

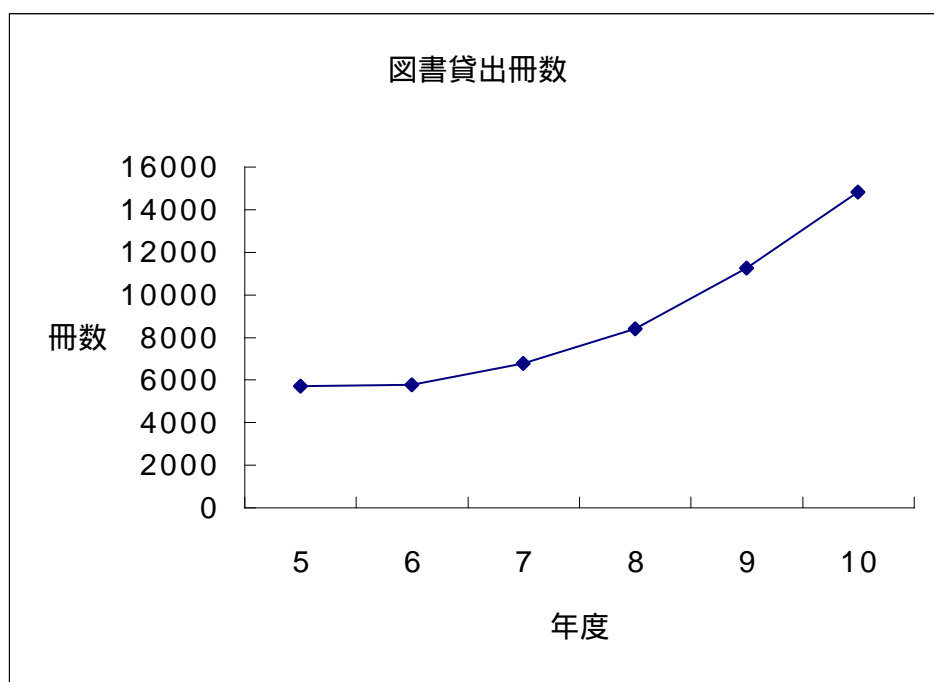
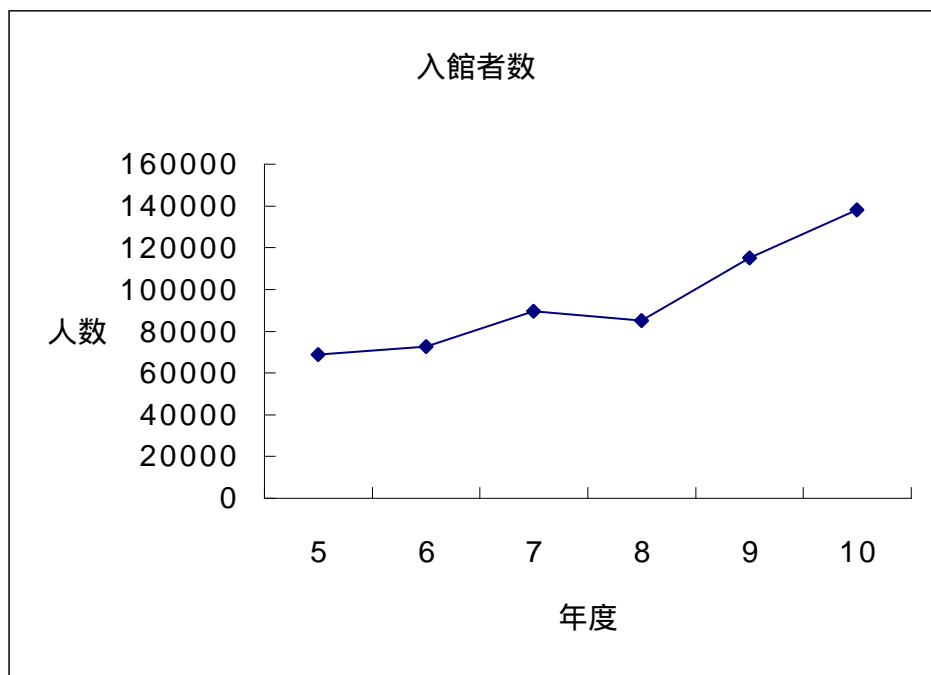
文献検索ガイダンス等のご案内

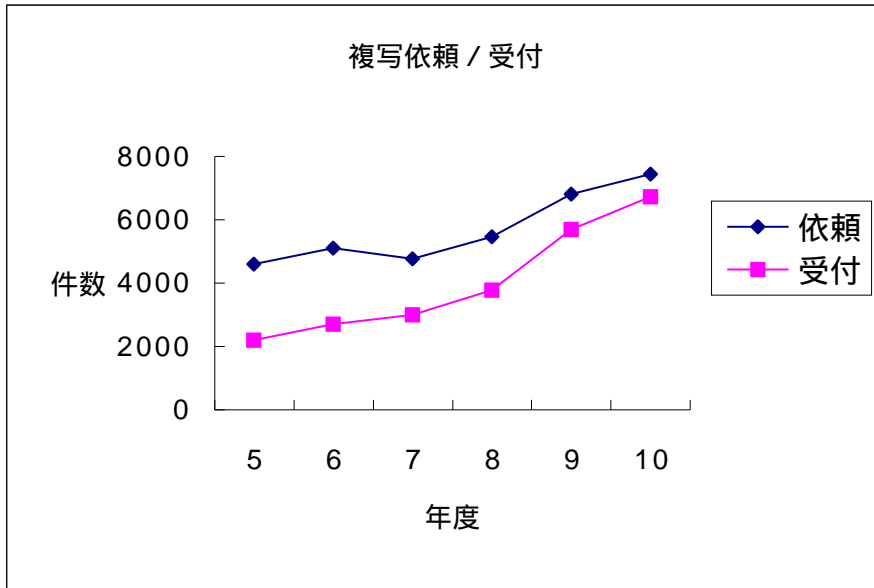
下記日程で、MEDLINE、医学中央雑誌、CINAHL等の検索ガイダンスを予定しています。また、併せて、学内研究室のコンピュータ（Macintoshのみ）からも医学中央雑誌が検索できるための設定方法の説明会も実施します。図書館カウンターで申し込みを受けつけています。（6月11日（金）締切、内2110）

6月14日（月）第1回	設定方法	9:20 ~ 9:40	第2回	設定方法	13:20 ~ 13:40
	文献検索法	9:45 ~ 10:30		文献検索法	13:45 ~ 14:30
6月15日（火）第3回	設定方法	9:20 ~ 9:40	第4回	設定方法	13:20 ~ 13:40
	文献検索法	9:45 ~ 10:30		文献検索法	13:45 ~ 14:30
6月16日（水）第5回	設定方法	9:20 ~ 9:40	第6回	設定方法	13:20 ~ 13:40
	文献検索法	9:45 ~ 10:30		文献検索法	13:45 ~ 14:30
6月17日（木）第7回	設定方法	9:20 ~ 9:40	第8回	設定方法	13:20 ~ 13:40
	文献検索法	9:45 ~ 10:30		文献検索法	13:45 ~ 14:30
6月18日（金）第9回	設定方法	9:20 ~ 9:40	第10回	設定方法	13:20 ~ 13:40
	文献検索法	9:45 ~ 10:30		文献検索法	13:45 ~ 14:30

図表（統計）で見る図書館サービス

平成10年度末現在で、過去6年間（Medline等は8・9・10年のみ）の利用の動向についてグラフにあらわしました。これらの表から図書館の利用が年度ごとに増加していることがわかります。



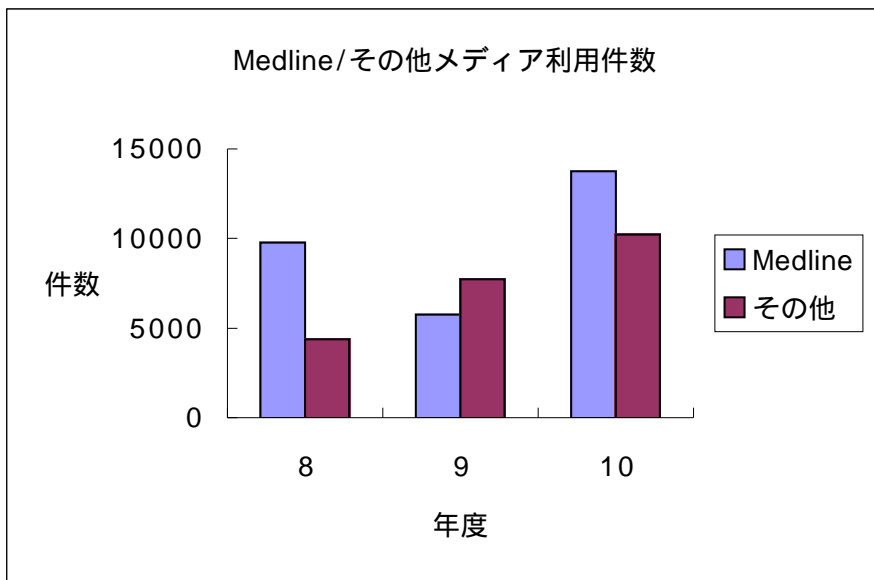


複写受付

学外図書館から依頼
された文献を本学図書館から複写及び送付

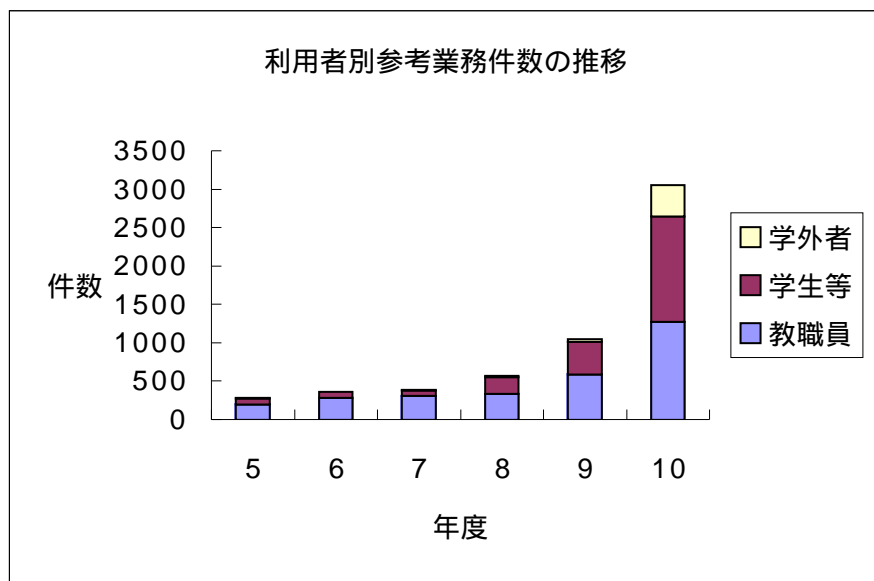
複写依頼

本学図書館から学外
図書館へ文献を依頼



その他の内訳

E-mail
医学中央雑誌
Internet 他



編集後記

この図書館に異動して来て、はや1年がすぎました。この土地も好きになってきて、まわりを山で囲まれた、広い田圃のなかの真っすぐな道を自転車で走っていると、何とも言えない開放感を感じます。

この図書館は小さくてお金はないけれど、職員は(比較的)若い人ばかりで、新しいことやユーモアが好きな人たちです。ここのところ、国立大学は定員削減、独立行政法人化など、あまり明るくない話題が多いのですが、この図書館の持ち前の明るさと小回りの良さで切り抜けられたらと願っています。

(K.T.)



編集 / 発行	山梨医科大学附属図書館		
<TEL> 直通	273-9353	情報管理係	内2108
図書課長	内2106	情報サービス係	内2109
総務係	内2107	カウンター	内2110